

一月月間獻立表

令和7年度

◆赤：1群(たんぱく質) 2群(無機質 カルシウム・鉄)：主に体の組織を作る ◆緑：3群(カロテン等) 4群(ビタミンCなど)：主に体の調子を整える ◆黄：5群(炭水化物) 6群(脂質)：主にエネルギーになる

※ 都合により献立が変更になることがあります。ご了承ください。

* : アレルギー(卵, 乳, 小麦を含む食材)

一月 月 間

獻 立 表

今年のテーマ

『図書館コラボ～給食を通して本の世界をのぞいてみよう～』
田原本青垣生涯学習センターの図書館で貸し出しを行っている本に
登場する料理や食べ物、物語をテーマとした給食が登場します。

6群⇒◆赤：1群（たんぱく質）2群（無機質 カルシウム・鉄）：主

※ 都合により献立が変更になることがあります。ご了承ください。

This infographic provides a detailed look at the evolution of school meals in Japan from the late 19th century to the present day.

Top Section: The Beginning of School Meals

1/24~1/30は「全国学校給食週間」です (January 24-30 is National School Meal Week)

学校給食の始まり (The beginning of school meals)

明治22(1889)年、山形県の私立忠愛小学校で、貧しい子供たちへ食事を提供したのが始まりとされています。

この学校は、大督寺というお寺の中にあり、お坊さんたちが家々を回ってお経を唱え、いただいたお金や食べ物を使って食事を用意しました。大正12(1923)年には、子供たちの栄養状態を改善するための方法として、学校給食が国から奨励されるなど、各地へ広がりましたが、戦争による食料不足で中止せざるを得なくなってしまいました。

Illustrations: A bowl of ramen, three cartoon characters (a pink blob, a white circle, and an orange blob), and a small illustration of a person eating.

Middle Section: Reopening of School Meals with Donations

支援物資による学校給食の再開 (Reopening of school meals with donations)

戦後、子供たちの栄養状態の悪化を心配する声が高まり、昭和21(1946)年12月24日にLARA(アジア救援認定団体)から給食用物資の寄贈を受けて、翌1月に学校給食が再開されました。当初は12月24日を『学校給食感謝の日』していましたが、その後、冬休みと重ならない1月24日からの1週間を『全国学校給食週間』とすることになりました。

Illustrations: A bowl of ramen, a smiling can of food, a smiling sandwich, and a smiling broccoli.

Bottom Section: Diversified and Nutritious Menus

バラエティー豊かな献立内容に (Diversified and nutritious menu content)

昭和29(1954)年に『学校給食法』が成立したことで実施体制が法的に整い、学校給食は教育活動として位置付けられるようになりました。主食はパンが中心でしたが、昭和51年にご飯が正式に導入されると、カレーライスや次き込みご飯などが登場し、献立内容が充実していきました。

Illustrations: A bowl of ramen, a smiling carrot, a smiling bowl, and a smiling jar.

Final Section: Evolution of School Meal Content

このように、学校給食の内容は時代とともに変化していますが、いつの時代も変わらずに、『子供たちが飢えることなく、おいしく食べて、健やかに成長できるように』といった願いが込められています。現代では、大人になっても自分自身で考えて健康な食生活を続けることができるよう、学校給食は『教材』としての役割も担っています。

※ (ビタミンCなど) : 主に体の調子を整える ◆黄: 5群 (炭水化物) 6群 (脂質) : 主にエネルギーになる
※ * : アレルギー(卵、乳、小麦を含む食材)